

栃木県わがまち未来創造事業実績書(市町総括表)  
 【**単独**・連携事業】

市町名	小山市
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	ツール・ド・おやま	総事業費	8,695,819					8,695,819
		うち市町支出額	4,800,000					4,800,000
		うち県交付金	1,000,000					1,000,000
2		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
3		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	8,695,819	0	0	0	0	8,695,819
		うち市町支出額	4,800,000	0	0	0	0	4,800,000
		うち県交付金	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業調書)  
【単独事業】

市町名	小山市
事業名	ツール・ド・おやま
事業主体の名称	ツール・ド・おやま実行委員会
代表者の名称	会長 大久保 寿夫
事業主体の所在	栃木県小山市大字外城371-1
事業主体の概要	団体の目的: ツール・ド・おやまの開催により、サイクルスポーツ・ツーリズムの振興を図るとともに、自転車を活用した安全安心なまちづくりに資する。 設立年月日: 平成26年6月23日 構成員等: 自転車業・観光業・自治会・警察・消防・行政機関の関係者等
当該事業に係る地域の現状と課題	小山市は、ラムサール条約湿地登録「渡良瀬遊水地」及びユネスコ無形文化遺産「結城紬」等の世界に誇る地域資源や、市民ひとり1スポーツを推進し世界の舞台で活躍するアスリートを輩出する優れたスポーツ環境を有しているにも関わらず、自治体としての知名度は高いとは言えず、観光客も少ない。 そのため、平成26年度の「スポーツ都市宣言」を契機として、スポーツを活用して広く小山市及び地域資源のPRを行うため、幅広い世代が参加可能で、暮らしの身近にある自転車を活用したイベントとして「ツール・ド・おやま」を開催した。タイムや順位を競うのではなく、サイクリングをしながら景観や食を楽しむことができるこのイベントは、募集開始とともに県内外からエントリーがあり、第2回の平成27年度は592名、募集定員を増やした今年度は2週間で定員を超える726名の参加者が集まるなど、盛況である。 しかし、「ツール・ド・おやま」の知名度は未だ全国的とは言えず、イベント参加者が年間を通して小山市に訪れるには至っていないため、今後いかにしてリピーターを増やし、年間を通して小山市に訪れてもらうかが課題となっている。
事業目的	・サイクルスポーツ・ツーリズムの普及に取り組み、「市民ひとり1スポーツ」を推進する。 ・市外・県外の方が小山市に訪れるきっかけをつくる。 ・「ツール・ド・おやま」への参加を契機に、小山市の自然や産物・食・人(おもてなし)等のファンを増やし、年間を通した市外からの交流人口増を図る。 ・(開催に付随して)交通ルール順守の励行による交通マナー向上を図る。
事業概要	ツール・ド・おやま及びPR活動等を以下のとおり実施した。(下線部は課題解決に向けた今年度初の取組) 【平成28年度】 ◎第3回ツール・ド・おやま2016の開催(平成28年11月12日(土)) 小山市農業祭及びバルーンフェスティバルと同日開催 集客拡大のため募集定員を増員(80kmコース:400名→500名)した他、コースを変更・改良。 ・サイクル・イベントの実施・・・80kmコース(中級者向・募集定員500名)、30kmコース(初心者向・募集定員200名) ・休憩所「エイドステーション」の設置・・・コース中4ヶ所で、補給食のバナナ等のほか、小山うどん、おやま和牛入りかんぴょうカレーパン、ふゆみず田んぼ米塩おにぎり等を提供 ・県内のプロ自転車ロードレースチームの選手による「安全運転のためのマナー講習」の開催 ・多くの市民がボランティアとして参画(立哨、路上応援等) ○イベントPR活動 ・ポスター(200部)、リーフレット(3,000部)の作成・配布・・・市内公共施設や観光協会に加え、協賛企業(樹伊藤園等、市内24企業)等に配布 ・タウン誌・情報誌への掲載、テレビ・ラジオでの告知 ○参加者アンケートの実施 ・大会全体に関する事項や当日のおもてなし方法等について、参加者の声を汲み上げ、翌年度以降の計画に反映 【平成29年度】 第4回ツール・ド・おやま2017を開催。内容は、前回のアンケートを基に検討・改良を加える。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【目標】②新しい人の流れの創出 【成果指標】観光入込客数〔(H27)320万人⇒(H31)500万人〕 【KPI】渡良瀬遊水地・周辺地区来訪者数〔(H27)20,000人⇒(H31)100,000人〕

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

事業内容	28年度		支援期間の事業費計	
	事業費	補助金	事業費	補助金
事業内容	・第3回ツール・ド・おやま2016の開催 ・イベントPR活動 ・参加者アンケートの実施			
事業費	8,695,819		8,695,819	
市町支出金(ソフト事業分)	4,800,000		4,800,000	
うち県交付金	1,000,000		1,000,000	
市町支出金(ハード事業分)			0	
うち県交付金			0	
その他自主財源等	3,895,819	0	3,895,819	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	生涯スポーツ課
担当者名	近藤 敏
電話	0285-21-2695
FAX	0285-21-2697
E-mail	d-taiku@city.ovama Tochigi.jp